様似郷土館だより

— 2025年 12月号 Vol. **21**—

編集·発行: 様似郷土館

〒058-0024 北海道様似郡様似町会所町1番地/TEL 0146-36-3335/Mail samanikyoudokan@future.ocn.ne.jp

11月には各地の企画展を見学してきました。普段は見られない貴重な資料が多かったです!企画展は限られた期間での開催のため、旅行先やお近くの博物館で企画展がありましたら、ぜひ立ち寄ってみてください。

白老町 国立アイヌ民族博物館 特別展「開館5周年記念 ウィーン万国博覧会とアイヌ・コレクション」 9/13~11/16 札幌市 北海道博物館 第25回企画テーマ展「新着資料・研究成果展」 10/18~11/30

苫小牧市 企画展「苫小牧の文化財~ひととものがつなぐ歴史~」 9/20~11/30

新ひだか町 特別展「国立科学博物館・巡回ミュージアム 博物館が支える日本の生物多様性の保全」 11/1~11/30 新冠町 特別展「さまざまな自然のかたち展」 11/1~12/2

様似中学校の1年生がクマについて調べに来てくれました。今年は熊のニュースが多く報道され、人への被害も増えています。当館では剥製、骨格標本、クマ避けのラッパ、クマの装飾をしたアイヌ民具など展示中です♪

カンカン講座 12月 様似郷土館担当会

【告知】

【講 座】 長わらで作る本格しめ飾り体験

【日 時】12月13日(土)10:00~11:30

【場 所】様似町中央公民館2階 小ホール

【料 金】無料

【申 込】12月12日までに郷土館まで(0146-36-3335)

【内 容】年末年始に飾るしめ飾りを長わらを編んで作ります。 オリジナルしめ飾りを作成して、お持ち帰りもできます!しめ飾

りの解説、郷土資料の紹介、編み方講座を実施します。しめ飾り

に一緒に飾りたい品物があればご持参ください♪



・・昆虫紹介 「ケバエの幼虫」

冬に落ち葉の下の昆虫を探していると毛の生えた幼虫が群れていることがあります。ケバエというハエ目で力に近いグループの昆虫です。幼虫には写真の様に毛が生えて群れます。落ち葉や雑草の根を食し、成虫は春から発生し群れます。

見た目が独特で、大量に群れる場合もあるため、嫌われがちですが、

無毒で害もありませんのでご安心ください。

2025年12月						
日	月	火	水	木	金	土
	1 休館日	2	3	4	5	6
7	8 休館日	9	10	11	12	13
14	15 休館日	16	17	18	19	20
21	22 休館日	23	24	25	26	27
28	29 休館日	30 休館日	31 休館日			

※12月29日~1月5日は年末年始のため休館

10:00~16:30 開館 入館無料

展示解説、団体見学、郷土館資料の体験会等も実施しておりますので、希望者は様似郷土館へお問い合わせください。

様似小学校4年生「総合の時間」

【月 日】10月5日(水)

【場 所】 様似郷土館

【案 内】榎本 尊 (様似郷土館)

【人数】27名

【内容】様似の歴史を調べるために小学4年生が来館してくれました。班ごとに昔の様似

について漁業、馬、地図、稲作、自然などに関するテーマで聞きたいことをまとめてくれていました。館内の案内中も興味を持って質問をしてくれる子が多かったです。様似について調べる際は郷土館までお気軽にご連絡ください。



プンカラ研修会

【参加報告】

【月 日】11月6日(木)~7日(金)

【場 所】国立アイヌ民族博物館(白老町)

【人 数】77人

【内 容】 プンカラ会員向けの研修会に郷土館関係者3名で参加してきました。

活動報告のほか、グループワークを通して展示の工夫、難しさ、アイヌ文化の基礎知識や連携事業について話し合いました。 2日目にはアイヌ語イベントと鹿笛の体験をしました。体を動かしながら学べるアイヌ語イベントは子どもから大人まで楽しめ、 鹿笛制作は博物館にある材料で再現可能でコスパよく勉強になりました。研修会後には常設展と特別展を見学しました。

ツーン方 国権 観念と

【調査協力】

冬島遺跡の骨調査

【日 時】10月18日(火)

【場 所】 様似郷土館

【内 容】様似町の冬島では続縄文時代の遺跡が発見されています。土器、石器、骨角器などが出土し、当時の人々が食した魚や哺乳類の骨が多数見つかっています。魚ではマダラ、ヒラメ、マグロなど、海の哺乳類ではクジラ、イルカ、ラッコ、カワウソ、アシカなど、陸の哺乳類では鹿やクマの骨があります。北大の考古学の先生が来館し、資料の確認、撮影、3Dスキャンを実施しました。来年度以降に本格的な分析調査を実施予定です。今後の成果発表にご期待ください♪



【事業予告】

北海道博物館協会学芸職員部会 総会·研修会

【日 時】11月20日(木)、21(金)

【場 所】 苫小牧市美術博物館、北大の苫小牧研究林、ウトナイ湖

【内 容】 道内の学芸員の部会に出席し、美術系の資料の取扱いについて

学んできました。美術作品を通して参加者とのコミュニケーションの取り方や著作権の注意点についての講義を受け、企画展を見学しました。2日目には市内の自然を取り扱った北大研究林とウトナイ湖を見学しました。



三平皿の寄贈

【資料寄贈】

【日 時】11月18日(火)

【寄贈者】田中 正人

【寄贈品】 今年の10月で閉館となった三平皿・古民具の館~アポイ自然情報館の館長より英山号のランプ2台と三平皿約400枚の寄贈がありました。来年度は新着の寄贈品を企画展でお披露目できればと思っております。

